

くしでハッピ

よこそか

しゃきょう since 1951

社協だより

YOKOSUKA

編集・発行—季刊—

社会福祉法人  
横須賀市  
社会福祉協議会

〒238-0041  
横須賀市本町2-1

TEL. 046-824-3435  
046-821-1301  
FAX. 046-827-0264

平成21年  
7月  
No.120

# まずトライ！～ボランティアへの誘い～

「僕がこの3日間で得たものは たくさんあったと思います。(中略)  
自分は子どもが、そして人も好きだということを再確認しました」

これは、夏休みにボランティア活動を行った高校生の感想です。  
不安や緊張感でいっぱいの中で、思い切って一步を踏み出してみたら、  
いるんなことを感じ、気づいたようです。



手作り布おもちゃで一緒に遊ぼう！

「ボランティアに関心はあるけれど…」  
「いつかはやってみたいと思うけれど…」  
と考えているみなさん、今年の夏はいつもと違う汗をかいてみませんか。

※ボランティアに関する情報は、6・7頁に掲載しています



手話ダンスで会場が一つに



特技を活かしてパソコンの指導

## 今年も広がった！ 「やさしさ広がれ」 ふれあいフェスティバル

連帯感のあるあたたかい福祉のまちづくりを目指し、  
多くの人たちがふれあうことのできる市民参加型の  
イベントとして開催している「やさしさ広がれ」ふ  
れあいフェスティバル。

6月7日の日曜日、今年で14回目となるフェスティ  
バルが市立総合福祉会館で開催されました。天気  
に恵まれたこともあって、当日の来場者数は7,500人  
と大賑わい！市内の福祉施設・団体、障害者地域作  
業所、ボランティアグループ、企業、市民グループ  
などの参加団体の皆さんも大忙しでした。



## 災害による犠牲者ゼロを目指して **シリーズ1** ～地域の防災訓練・研修会に役立つヒント集～

近年、防災への関心が高まり、町内会・自治会や企業などで防災訓練・研修会が活発に行われています。災害発生時には住民や職員同士の助けあいが大きき力になりますが、地域や職場の中には周囲の理解やお手伝いが必要な方もいます。

現在、横須賀ではさまざまな機関・団体が災害発生時に「協力してほしいこと」を想定して、防災訓練・研修会に活用できる取り組みを行なっています。

さっそく次の訓練・研修会に取り入れてみませんか。

### ① 知的障害者地域支援ネットワークの取り組み

地域の中には、障害のある方も住んでいます。特に知的障害のある方々は、地域の理解がとても大切になります。知的障害のある方へどのように接すれば良いのが、防災訓練を通じて地域の方々へ理解を伝えています。

こんな時に声をかけてください

\*連絡先：よこすかボランティアセンター TEL 821-1303  
FAX 824-8110

- ・知的障害者ととともに防災訓練などを実施してみたい
- ・地域の研修会の中で知的障害者への理解を深めたい

### ② 横須賀国際交流協会の取り組み

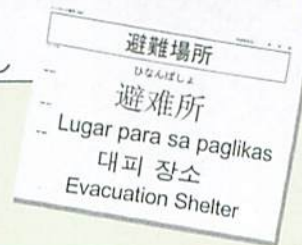
防災訓練に利用する多言語（日本語・英語・ポルトガル語・スペイン語・タガログ語・中国語・韓国語・やさしい日本語）で記載された多言語表示シートを作成しています。

「避難所」、「本部」、「受付」、「救護所」、「応急処置はここでできます」など災害時に利用する用語を始め、「トイレ」、「立ち入り禁止」、「喫煙所」など、地域のイベントにも利用可能なシートがそろっています。これを使って、ぜひ外国人住民も参加する地域イベント・防災訓練実施にご利用ください。

こんな時にお声をかけてください

\*連絡先：横須賀国際交流協会 TEL 827-2166  
FAX 827-2167

- ・防災訓練での多言語で表示されたシートの貸し出し
- ・イベントで活用できる多言語で表示されたシートの貸し出し



☆次回は、横須賀災害ボランティアネットワーク、よこすかボランティアセンターの取り組みを紹介します。

## 横須賀市社協の福祉活動を応援してください！

### 賛助会員募集中



横須賀市社協では、賛助会員を随時募集しています。賛助会員は、市社協が地域福祉を進めていくための取り組みに対して、ご賛同いただける方々に会員としてご加入いただき、その会費を事業に活用させていただくことで、ご支援をいただくものです。毎年度、賛助会員のみなさまのおかげで、充実した広報活動やボランティア関連事業を展開しています。みなさまのご支援をお待ちしています！

☆賛助会員のみなさまのご支援で次の事業を実施しています☆

社協だよりの発行（年4回）、ホームページの開設  
ふれあいキャンプ（\*6頁）、ボランティア体験（\*6頁）  
場づくりサロンの開催、布おもちゃ親子サロン  
"ポケット、ひろばの開催（\*7頁）  
ハンディキャブ等による送迎活動事業（福祉有償運送事業）

ご加入ありがとうございました！

☆平成20年度賛助会員加入状況☆

会員区分	加入件数	会費額(円)
個人	325	634,000
団体	75	520,000
合計	400	1,154,000

加入方法

アップ  
～地域の力をさらにUP!～

必見! “小さな工夫 大きな一歩” ③

使いこなしてこそ防災設備 東佐野町内会の防災訓練

東佐野町内会が毎年開催している防災訓練を、市消防局坂本消防署、消防団第13分団の協力で開催しました。運営に当たった自主防災委員会の永島俊夫部長に話を伺いました。

平成21年1月25日(日)町内会館に集結した参加者70人は、ヘルメットをかぶり、自主防災指導員が持つ町内旗を先頭にして、災害時ながら鶴久保小学校の防災収納庫に向いました。

消防署員からは、災害時に使うリヤカーやマンホールトイレなどの説明を受けました。

次に向かったのが、広域避難所指定の不入斗公園内の耐震性貯水槽(100トン)。



市上下水道局職員の説明で見学し、実際に飲料水を飲んでみました。

佐野町の宇東川公園は、公園の地面の下が防火水槽になっていて、100トンの防火用水を蓄えています。

終了後、町内会館に戻り、炊き出しのおにぎりとお湯豚汁を食べて2時間にわたる防災訓練を無事終了しました。



災害時には消防署員が付きっきりで指導することはできません。いざというときに自分たちで使いこなしてこそ防災設備、毎年多くの住民が参加し、確認点検を繰り返すことの重要性を再確認しました。

よこすか福祉の輪市民会議は9グループに分かれて活動を続けています。  
よこすか福祉の輪市民会議だより

○井戸端グループ

「井戸端、=地域の誰もが気楽に集まることができる拠点づくり」をテーマに活動しています。3月には佐原のふれあい・いきいきサロン「たじまの森」を見学しました。

「たじまの森」の特徴は、茶話会形式が多い他のサロンと違い、竹炭の炭焼きや竹酢液の抽出など“ものづくり”が中心である点です。集まる目的が明確になるため、地域の集まりに参加しづらい男性も「たじまの森」に大勢来ています。

「たじまの森」のメンバーは「高齢者といっても、私たちがのように山から切り出してきた竹を炭釜で焼いたり、電気器具の扱いに精通するならその知識を活かして竹酢液の蒸留装置を手作りしてしまう。高齢者が力を発揮できるサロンがあることをぜひ知ってほしい」と話します。

今後、井戸端グループでは、中高年男性が集まりやすい地域活動の企画を開発し、実験的にイベントを開催することに取り組んでいきます。



☆FMブルー湘南「遊びに来ませんかスタジオへ」に出演中!

毎月最終週の月曜日、午後3時から30分間、FMブルー湘南(78.5MHz)「遊びに来ませんかスタジオへ」のコーナーに、よこすか福祉の輪市民会議メンバーが各グループの近況について報告しています。



5月25日は事務局職員が出演しました

★団体(5団体)  
(福)結いの会、(福)隆徳会、大橋愛児園、ミーズ設計連合協同組合、ボランティアグループ車庫会

★個人(69件)  
御子栄智義、高橋真澄、佐藤登志子、鶴沼敦子、二見幸一、山中光子、萩原君枝、向原久美子、高柳やそ美、宗石良美、堀田八千代、柴崎三沙子、清野加夜子、高橋順子、若目田敏男、若目田ミサヲ、藤原耐夫、鈴木立也、稲葉抄子、稲葉優子、鈴木孝芳、鈴木真理子、鈴木芳子、沢野邦男、野敏子、松尾健一、松尾澄江、松尾亮平、松尾芽生、毛受穂、平野友康、平野由紀、平野裕大、市川清敬、市川茂子、市川高広、市川直美、市川麻央、木村涼織、林啓之、林真理、林七葉子、三小田博文、三小田道子、三小田晃児、三小田亜耶、横溝美江、鈴木昌子、玄蕃栄子、走井真理子、馬場一二美、島崎みずほ、平木省吾、亀崎理恵、鈴木正、吉田恵利子、小関敦子、広瀬和男、広瀬利子、吉岡寿一、横川和司、古屋路昭、鈴木タケノ、伊藤博枝、中條雅則、吉田富士、若命陽子、長田絢子、林美佐子

平成21年3月1日～5月31日  
へ順不同・敬称略

★お名前とご住所を、表紙にある連絡先へ、電話、はがき、FAX、Eメール等でお伝えください。三浦藤沢信用金庫と湘南信用金庫の振込用紙(両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります)を送付させていただきます。  
団体会員 一口 5000円  
個人会員 一口 1000円  
会費は年会費となっており口数は何口でも結構です。

「賛助会員募集中」

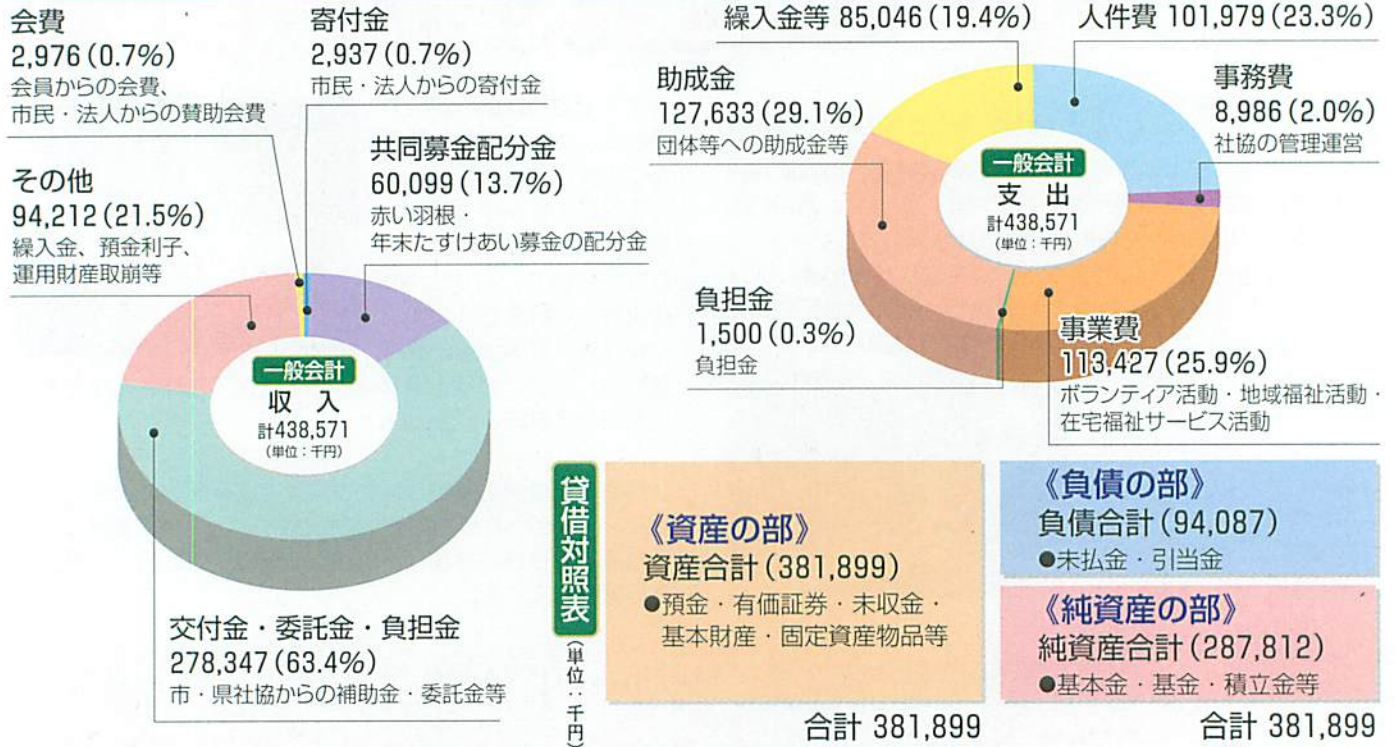
賛助で参上!  
社協活動応援団



賛助会員の紹介

# 平成20年度 横須賀市社会福祉協議会の決算状況

市社協事業に対する皆様のご支援、ご協力ありがとうございました。



## 「県立保健福祉大学ボランティアセンター」オープン!

平成21年4月県立保健福祉大学にボランティアセンターが開所しました。センターは学生主体で運営され、大学に集まってくるボランティア情報を一元的に管理しています。

このボランティアセンター設置に大きな役割を果たしたのが「県立大学にボランティアセンターを作るの会」(略称・ボラつく)。平成16年に学生の有志が立ち上げ、大学側にセンター設置を働きかける一方、掲示板への貼り出しやメールマガジンの配信などを通して、大学に寄せられるボランティア情報を学生に向けて発信する活動を続けてきました。念願のセンターが開所してもこれまでの活動を忘れないように、センター運営に当たるグループに「ボラつく」の名を残しました。

現在は10名のスタッフが相談や情報の整理を行っていますが、すでに新入生や新入生をアドバイスする教職員からの相談もあったそうです。スタッフは「まだ始まったばかりなので、少しずつ進んでいければ」と意気込んでいます。

- ♪開所日は、毎週金曜日の昼休み(12時15分~13時)、放課後(18時15分~19時30分)
- ♪連絡・相談等は、Eメールで受け付けています。(Eメールアドレス [gakusei-vl@kuhs.ac.jp](mailto:gakusei-vl@kuhs.ac.jp))



<土・日曜日>も開いています。

### くらしの相談

相談は無料

お客様相談室

お取り次ぎどころ

ご相談内容: 相続・年金・資産運用・税金・その他よろず相談をお受けしております。

お取引店へ各種書類をお取り次ぎいたします。

横須賀中央駅前出張所 2階

フリーダイヤル ☎ 0120-046801

営業時間 午前10:00~午後7:00

お休み 12月31日から1月3日まで、および平日が休日の場合はお休みとさせていただきます。

TRiBank Miura Fujisawa 三浦藤沢信用金庫



# 平成20年度 ご協力ありがとうございました。 共同募金結果報告

昨年度、みなさまからお寄せいただいた寄付金は、下記の表のとおりとなりました。あたたかいお気持ち、ありがとうございました。横須賀市での共同募金運動は、平成14年度から「一般募金」(赤い羽根募金)と「年末たすけあい」を統合し、年1回の運動として取り組んでいます。配分の際には、実績総額の60%を一般募金分、40%を年末たすけあい分とし、一般募金分は、神奈川県共同募金会から横須賀市内の民間社会福祉施設・団体へ平成21年度に配分されます。年末たすけあい分は、横須賀市社会福祉協議会を通じて市内の障害者地域作業所・生活ホーム・地域訓練会と各種団体へ配分させていただきました。

戸別募金	街頭募金	法人募金	職域募金	校内募金	その他の募金	合計
73,790,892	2,289,212	2,320,000	3,317,918	564,821	574,332	82,857,175

## 赤い羽根募金分 (49,714,305円) + 県広域募金分 (876,825円)

市内児童養護施設	4,500,000円
〃 保育園	5,400,000円
〃 障害者施設	8,400,000円
〃 障害者地域作業所・生活ホーム	5,070,000円
〃 在宅福祉サービス団体	1,300,000円
横須賀市社会福祉協議会	25,921,130円

## 年末たすけあい募金分 (33,142,870円)

市内障害者地域作業所	2,375,000円
〃 障害者生活ホーム	1,009,000円
〃 障害者地域訓練会	1,056,000円
〃 児童福祉施設団体	244,000円
〃 地区社会福祉協議会	28,458,870円

### 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)の 生活支援員を募集します

日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)は、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理が、自分ひとりでは判断が難しい方に対して、契約によりお手伝いするサービスです。

生活支援員は、契約に基づき作成した支援計画に沿った援助を行なう仕事です。

【募集人員】 若干名

【応募資格】 55歳位まで 週2~3日勤務  
普通自動車を運転できる方

【勤務期間】 平成21年9月頃から  
(登録制、年度で更新あり)

【勤務時間】 1日3時間~6時間程度(土日・祭日は休み)

【待遇】 時給 1,000円、交通費 1日580円まで支給

\*希望者は履歴書・作文(志望の動機を800字以内)を7月31日(金)までに下記へ。

書類選考後、面接により選考します。

【申込み・問合せ】

〒238-0041 横須賀市本町2-1 市立総合福祉会館2階  
横須賀市社会福祉協議会あんしんセンター  
TEL 821-3605

### よこすか市民後見人等運営事業で市民後見人を 目指す人を募集します

成年後見制度とは、認知症や知的障害などで判断能力が不十分な人を、安心して生活できるよう法律的に支援するものです。横須賀市ではよこすか市民後見人としてこの成年後見業務を担っていただく地域の皆さんを募集しています。

【募集人数】 5人程度

【募集対象者】 ・20歳~65歳(平成21年4月1日現在)の市内在住者。

- ・福祉に理解と熱意があり、心身ともに健康な人。
- ・原則としてすべての研修に参加可能で、よこすか市民後見人として活動できる人。

\*事業参加にあたっては選考試験(書類審査と小論文・面接)後、講義研修・実務研修を行います。

\*希望者は8月4日(火)・8日(土)14時~16時にヴェルクよこすか(勤労福祉会館)で行う説明会に参加してください。

\*説明会の参加申込みは、参加希望日の前日までに電話かFAXで下記へ。(申込用紙は、長寿社会課・市政情報コーナー・行政センター・役所屋・市社協で配布します)

【申込み・問合せ】

横須賀市健康福祉部長寿社会課  
TEL 822-9613 FAX 827-3398

幼児・ジュニア  
はじめての **夏休み**  
**3日間 無料 体験教室**  
イトマンを初めてご利用される方に限りです

お申込み・お問合せ

イトマンスイミングスクール横須賀校  
横須賀市日の出町3-11 ☎046-823-6170  
http://www.e-itoman.co.jp/

対象		
◎2才6か月~小学生		
◎初めてイトマンの授業を受けられる方		
◎水泳に不適当な疾患のない方		
期間・時間		
クラス	期間	時間
A期	7月29日(水)~7月31日(金)	A 期間
B期	8月10日(月)~8月12日(水)	① 9:00~10:30
C期	8月17日(月)~8月19日(水)	② 10:30~12:00
D期	8月20日(木)~8月22日(土)	B・C・D・E 期間
E期	8月24日(月)~8月26日(水)	① 9:30~11:00
		のみ

★はじめての3日間体験教室入校特典★  
(受講後1週間以内の申し込みに限る)  
**入会特典**  
入会金 **0円!** + 水着+スクールバック  
プレゼント!!

指定教材
帽子 460円・ヘルパー(浮き袋:泳げない方)660円 カードケース 150円 *水着は自由です。
申込方法
フロントにて申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。電話での申込・予約はできません。 *申込は1クラスのみとさせていただきます。 *各クラス定員になり次第締め切りとなります。

# ふれあいキャンプ ボランティア大募集!!

鴨居コミュニティセンターで「あい」、子どもたちとふれあい、  
ボランティア同士でたすけあい、みんなでキャンプを盛り上げよう!!!

15歳(高校1年生)以上で、「活発に動くことができる元気」と「子どもたちと優しく接してくれる気持ち」がある方、「ふれあいキャンプ」で一緒に暑い夏を吹き飛ばしませんか。

このキャンプは、主に知的な障害のある小学校3年生から高校3年生の子どもたちと、泊まりながら楽しく過ごすものです。

主催 横須賀市社会福祉協議会・ふれあいキャンプ実行委員会

とき 8月8日(土)～9日(日) [一泊二日]

ところ 鴨居コミュニティセンター

申込み 電話・FAX・E-mailのいずれかで、よこすかボランティアセンターへ。

(FAX・E-mailの場合は、①氏名(フリガナ)、②性別、③年齢、  
④住所、⑤電話番号、⑥参加回数を記入してください)



お楽しみの一つ、キャンドルファイヤーの様子

## 〈参加者アンケートより。。。〉

- ♪子どもたちと一緒に時間を共有できて、充実した2日間を過ごせたと思います。
- ♪いろいろな人たちの支えがあったからこそ、一つ一つがかけがえの無い大切な思い出になりました。
- ♪子どもたちの笑顔を見ると本当に嬉しくて、キャンプが終わり離れてしまうことが寂しかったです。
- ♪子どもたちと一緒に自分自身も、すっかり童心に戻ってしまいました。

## 夏休みボランティア体験

夏休み期間中に身近な活動を通して、ボランティアとは何か、気づき、やさしさへとつながる、ボランティアへの第一歩を目指します。



サウンドテーブルテニスの様子

内容：ボランティアセンターに登録しているボランティアグループ、関係団体の活動体験

(誘導、サウンドテーブルテニス、中途失聴・高齢者の方との交流、地域作業所での体験、ハンディキャブ見学、手話ダンス、フラダンス、大正琴、コーラス、布おもちゃ作り、おもちゃの病院、古切手のリユースなど)

とき：7月23日(木)～8月21日(金)のうち一日 ※日時は活動による

ところ：市立総合福祉会館ほか

対象：市内在住・在学の小学生(3年生以下は保護者同伴)から一般の方

定員：150人

参加費：なし

\*よこすかボランティアセンター窓口にてパンフレットを配布しています。



おもちゃの病院の様子

住宅ローン・消費者ローン等のご相談・お申込は  
湘南しんきん各ローンセンターへ

**ローンセンターは休日も営業しております。**

■本店ローンセンター 0120-413-357

■上大岡ローンセンター 0120-470-417

SHONAN

湘南信用金庫

ホームページアドレス

<http://www.shinkin.co.jp/shonan>



## ボランティアコーナー

### よこすかボランティアセンター

開所 月曜日～土曜日 9時～17時(日曜日と祝日は休み)

場所 〒238-0041 横須賀市本町2-1

汐入駅から徒歩6分「ショッピングプラザ横須賀」の右となり、市立総合福祉会館の4階です。

電話 (821) 1303 (825) 0017 / FAX (824) 8110

E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp

ホームページアドレス <http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>

## ボランティア大募集

### ①募集団体・メロディー

内容: バドミントンの遊び相手

日時: 7月26日(日) 9時45分～14時  
8月23日(日) 9時45分～16時

場所: 市立総合福祉会館

☆ダウン症のお子さんたちのグループです。

8月23日、午前はバドミントン、  
午後は映画鑑賞になります。



### ②募集団体・アクション

内容: 外出介助

日時: 7月12日(日) 9時50分～17時

場所: 浅草

☆知的な障害のある方たちのグループです。

## 布おもちゃ親子サロン“ポケット”

### 7月以降の予定

内容: 布おもちゃを通じて子育て中の親子の交流を深める。

開催日: 平成21年7月10日★9月11日

10月9日★11月13日

12月11日

平成22年2月12日★3月12日

※8月・1月はお休みさせて

いただきます。

時間: 午前の部 10時～11時30分

午後の部 13時～14時30分

場所: 市立総合福祉会館5階視聴覚研修室

(10月は市立総合福祉会館7階第1音楽室)

対象: 0歳～6歳児(未就学児)を子育て中の親子



## ゆうゆうクラブ 会員募集

毎週月曜日(9時～15時頃)、市立福祉援護センターかがみ田苑(野比)で庭木剪定、植栽管理、草花肥育などのボランティアを行っています。  
植栽作業が未経験の人でも指導します。

会費有  
(年会費3,000円)。

※入会希望の方は、  
よこすかボランティアセンターへ

月1回観察会を兼ねたウォーキングも実施しています。



## タットン会 ボランティア募集

タットン会は、体を動かすことが少ない障がい児の方とボランティアが、「卓球・バドミントン・遊び」をいっしょに楽しみ、お互いに理解しあえる活動を行っています。

現在、チャレンジャーさん(障がい児)の登録は122名、ボランティアさんは500名を超えています。

卓球はやったことがない、バドミントンは苦手…、でも自分の世界を広げたい、ステキな心の持ち主でいっぱいタットン会に、あなたも参加しましょう。

※タットン会では、障害を障がいと表記しています。

日時: 7月18日、8月22日、9月26日、10月24日

(いずれも土曜日。9時集合、12時解散)

場所: 県立保健福祉大学



タットン会の1シーン

## 企画・デザイン・写真撮影から印刷まで

企画からデザイン、写真撮影、印刷、製本までの一貫した対応により、スピーディーかつローコスト化を実現します。  
高品質な仕上がりでお客様の要望にお応えします。

•チラシ広告 •ポスター •パンフレット •冊子 •記念誌  
•名刺 •伝票 •カレンダー •封筒 •のぼり旗・幕 •シール  
•POP各種 •販促物取付器具 •写真撮影 •ラミネートフィルム  
•名入れグッズ各種 •その他印刷物全般



企画・デザイン・印刷・製本  
株式会社 **アド・ワークス**

〒239-0807 神奈川県横須賀市根岸町4-9-13  
TEL.046-833-1010(代) FAX.046-833-0622  
e-mail:eigyoutu@e-adworks.com



# お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも市立総合福祉会館2階です。  
相談日が祝日に当たる時はお休みとさせていただきます。/12時15分〜13時はお昼休みとさせていただきます。

## 生活福祉資金貸付相談

地域における自立生活を支援するため、生活福祉資金貸付相談を受け付けています。

【相談にあたって…】

- ①使用目的別に資金貸付があり  
ます。
  - ②一般生活費は貸付できません
  - ③地区担当民生委員による相談  
援助活動が行われます。
  - ④借受人世帯の自立を支援でき  
る連帯保証人が必要です。
- (市内在住の方)

【予約制】地区担当民生委員と  
もに相談内容をお伺いいたします  
ので、来所前に必ずご連絡ください。

●毎週月・水・金曜日  
9時〜17時

予約はTEL(821)1301  
地域福祉課 生活福祉資金担当

## 介護相談

福祉機器や介護について介護  
福祉士がお答えします。

●毎週月曜日〜金曜日  
10時〜16時

福祉機器展示場  
電話相談TEL(824)9436

## 住宅改造相談

ちよつとした工夫や改造をす  
ることで、暮らしやすい家にな  
ることがあります。

障害者や高齢者のより住みや  
すい環境をつくるために、神奈  
川県建築士事務所協会横須賀支  
部の建築士をはじめ、介護福祉  
士が相談に応じます。

【予約制】  
毎月第4水曜日  
10時〜15時

予約はTEL(821)1301

## 横須賀スタジアムで 湘南シーレックスを応援しよう!

### 「湘南衣笠ゴルフチャリティシート」



今年も、湘南衣笠ゴルフ(大矢部)の協賛で、心身に障害のある方や、施設で生活するお子さんを対象に横須賀スタジアム開催の湘南シーレックスホームゲームにご招待しています。

#### 【今後の横須賀スタジアム開催試合予定】

7月5日(日) 楽天	8月5日(水) 西武	19日(水) 西武
7日(火) 巨人	6日(木) 西武	*21日(金) ヤクルト
8日(水) 巨人	15日(土) ヤクルト	25日(火) 巨人
27日(月) ロッテ	16日(日) ヤクルト	*27日(木) 日本ハム

※開始時間は、7月5日は13時、それ以外は18時です。

※\*印は、予備日です。

【申込み・問合せ】地域福祉課 TEL 821-1301

## 県立保健福祉大学 第6回ヒューマンサービス公開講座

【日時・内容】※各回とも13時30分〜15時

- 10月1日(木)「思春期の心と体」
- 10月8日(木)「幸せの食卓」
- 10月17日(土)「うつからの復帰」
- 10月22日(木)「ともに生きる認知症〜行動を理解すればできること〜」
- 10月29日(木)「こころを測る」

【場 所】県立保健福祉大学 講堂

【参 加 費】無 料

【申 込 み】「公開講座受講希望」と明記のうえ、氏名、住所、電話番号、希望する講座を電話、FAX、はがき、Eメールで下記へ。

【申 込 期 間】8月1日(土)〜9月1日(火)

【申 込 先】県立保健福祉大学企画課  
〒238-8522 横須賀市平成町1-10-1  
TEL 828-2530 FAX 828-2501  
Eメールアドレス info@kuhs.ac.jp

## ありがとう

社会福祉のために、次の方々から温かい寄付がありました。

平成21年3月1日〜5月31日  
(敬称略)

- (株)根岸工務店、小林好明、横須賀市ボランティア連絡協議会ボランティアのつどい、湘南シーレックスファンの皆様、栗田敏彦、船橋珠枝、バーラー風麗巴、NPO法人車椅子レクタン普及会横須賀支部、大津2丁目老人生きがいの家、三吉幸子、横須賀市資源回収協同組合、横須賀落語愛好会、加藤武一・晴代、栗原澄子、鈴木タケノ、湘南ミュージックアカデミー、サークル你好、

- 石渡昌敏、鶴田健次郎、匿名1件
- 関尾温、彩の会、武谷広子、リッチランド、渡辺訓宏、飯島輝子、山田智恵子、豊の坪子供会、市長寿社会課、手話サークル逸見、三浦藤沢信用金庫、山崎峰康、さくら2地区、横川和司、西あゆみ、上町第2地区V、横須賀市立人文・自然博物館、すこーれ、松沢澄江、衣笠地区V、C、ハンドニットの会、小澤みゆき、金田ひとみ、徳嶺啓子、キッズポケット、小島淳司、塩野和子、佐藤一安、手話ダンスゆらぎ、長田純子、久里浜地区V、C、追浜地区V、C、梅田英治、匿名8件
- 寄付金 26件 四二七、四〇六円
- 物品 62件

## あとながき

子育て支援のボランティアを通して世代を超えたお付き合いを頂く機会に恵まれております。

時代の流れの速い現代、子育て環境の変化も同じです。

服装ひとつでも、つい最近までのママの定番は「ジーンズにTシャツ、スニーカー」でも現代はハイヒールにチユニック。その上「下着が見えない」などと言っている見せません、あれは見て頂くための「見せ下着」なのです。

年が離れた子とでも持つママにとっては上の子どもと下の子どもの友達の子どものタイプが違いお付き合いにどうもどう方もいます。ですから、世代の違う方々が若いママ達を「???」と普段思われても仕方ないです。

でも、若いママ達は自分達の子育てを他の世代の方々からどのように思われているかとても気にしています。「きつと、若い人達は…」って思っているのだらうな」と周りの目を気にしています。引き続き「あなたかまなざし」で見守っていただけるとありがたいです。

ひるがえって若い世代のみならず、お姑さんお舅さん始め年を重ねた方々に対して「どうしてあなの?」と思われる時もあるのではないのでしょうか? あなたもこれから「行く道」です。人は体の調子が思われないとちよつぱり気難しくなるみたいですが、あなたも頭がいたかったりする時はそうでしょうか?

それから集団の中で、PTAやママ友の輪を想像してください。「仲間はずれにされている」と思ってしまった時(本当は、勝手に自分ですら思っているだけなのですが)ちよつぱりすねてしまったり、おもいがけない言葉を言ってしまったりしませんか?

年を重ねて社会の第一線から退くちよつぱり寂しいものだと思います。今までバリバリ働いていたOLが会社を辞めて家庭に入った時と似ているかも。

立場が違うとお互いの気持ちや理解できなくてもしかたがないと思います。でもお互い自分も相手の立場だったら同じ行動をとっているのではありませんか? 「お、思ったくもー」と思った時は「そう、いう考えもあるのね」と思っています。